

令和元年度

公益財団法人 鹿児島市国際交流財団

決算に関する書類

公益財団法人 鹿児島市国際交流財団

目 次

令和元年度 公益財団法人鹿児島市国際交流財団事業報告書

I 概要	1
II 事業実施状況	1
III 組織運営状況	10
IV 附属明細書の作成について	13

令和元年度 公益財団法人鹿児島市国際交流財団決算報告書

I 貸借対照表	14
II 正味財産増減計算書	15
III 正味財産増減計算書内訳表	17
IV 財務諸表に対する注記	19
V 附属明細書	21
VI 財産目録	22
監査報告書	23

令和元年度 公益財団法人鹿児島市国際交流財団事業報告書

I 概要

鹿児島市の平成31年4月の在住外国人数は3,019人でしたが、令和2年3月で3,436人と、昨年に引き続き増加しました。新型コロナウイルスの影響があり、今後の増減は見通せませんが、多くの外国人が居住している状況は変わっていません。

当年度は、次年度にオープンする鹿児島市の国際交流拠点「鹿児島市国際交流センター」の指定管理者の申請を行いました。当財団のこれまでの実績を踏まえた事業拡充を含む計画が鹿児島市に認められ、令和2年度から5年間、指定管理者として同センターの管理運営を任せられることになりました。これに合わせて当財団事務所も同センター内に移転し、活動することが決まりました。

また、年度末の賛助会員数は団体会員が47団体、個人会員が902人となっています。

このような状況の中で、定款に定める4つの柱「国際交流の推進」「国際理解の推進」「国際協力の推進」「多文化共生の地域づくりの推進」に関する各種事業に、賛助会員や多くのボランティアの方々にも参加いただき、積極的に取り組んでまいりました。

主な事業実施状況は、以下のとおりです。

II 事業実施状況

1 国際交流の推進

(1) 市民と在住外国人との交流促進事業

○新入在住外国人の歓迎交流会

新入在住外国人を歓迎するとともに、市民との交流を図る場を提供することを目的として、交流会を開催した。

行事名	日時	場所	内容	備考
ハーティーパー ティー	4月21日(日) 13:30~16:30	中央公民館	新入外国人・留学生の歓迎交流会	参加者 305名 (外国人92名)

○市民と在住外国人との1日ツアー

市民と在住外国人と一緒に鹿児島県内の史跡や観光施設等を巡りながら、鹿児島への理解とお互いの交流を深めてもらうことを目的として、日帰り旅行を実施した。

行事名	日時	場所	内容	備考
国際交流探訪 バスツアー	8月25日(日) 8:30~18:00	伊佐市方面	国際交流ゲームや曾木の滝、 発電所遺構などの見学	参加者 68名 (外国人36名)

○在住外国人ホームビジット

在住外国人が日本人家庭を訪れ、日本の普段の生活文化を体験してもらうと同時に、受入家庭には外国出身者との交流を深めてもらうことを目的として、宿泊を伴わない短時間のホームステイを実施した。

行事名	期日	場所	内容	備考
在住外国人ホームビジット	6月22日(土)・23日(日)・25日(火)・30日(日)	各家庭	在住外国人が日本人家庭を日帰り訪問するお茶の間交流	ホストファミリー14家族54名・参加外国人27名

○国際交流センターの建設における建設協議会との連携

鹿児島県及び鹿児島市が共同で進める国際交流センターの建設に向け、建設協議会と連携した。

(2) 市民と海外外国人等との交流促進事業

○かごしまアジア青少年芸術祭（アジアン・鹿児島）

青少年の国際性を育み、市民の国際交流意識の高揚を図ることを目的として、アジア各国・地域と鹿児島市の青少年が一堂に集い、音楽を中心とする芸術を通して交流を深める芸術の祭典は今年で14周年を迎え、当財団は、実行委員会の事務局として市や関係団体と連携を図った。

行事名	日時	場所	内容	備考
青少年音楽祭	10月19日(土) 12:30～16:30	宝山ホール	アジア各国・地域や市内の青少年の合唱、合奏、伝統音楽や舞踊等のパフォーマンス等	海外参加：兄弟都市鶴岡市を含む、8の国・地域の9団体 192名
アジアンフェスタ	10月20日(日) 10:30～16:30	中央公園、天文館ぴらもーる、中町コアモール	本市及びアジア出身の青少年によるダンス、歌等のステージ及びアジアンスパイスイーフエスタ、屋台、体験ブース等	来場者数：2日間延べ約9,500名

※関連イベント

- ・10月18日(金)・21日(月) 市内の小・中学校、大学を訪問しての学校交流
(市内各学校7校)

※ボランティア活動

- ・青少年ボランティア（ワーキングボランティア）103名による、芸術祭の企画・準備・当日の運営（6月～10月の月2回ずつ、芸術祭当日）
- ・通訳ボランティア38名による海外団体への随伴、県内各所での通訳やその他のサポート（10月17日(木)～23日(水)）
- ・イベント当日ボランティア3名による芸術祭当日の運営や通訳のサポート（宝山ホール・中央公園 10月19日(土)・20日(日)）

○姉妹友好都市等からの来訪者の受入れ

姉妹友好都市等からの来訪者の受入れに当たり、市と連携して受入れや通訳等を行った。

行事名	期日	場所	内容	備考
長沙市研修生 研修修了式	9月6日(金)	市役所本館応 接室	通訳等対応	財団職員
マイアミ市姉妹 都市委員会	11月1日(金)	市役所本館応 接室	市長表敬通訳等対応	財団職員

(3) 国際交流人材の育成事業

○ボランティア勉強会

ボランティア活動者の技術向上及び相互の連携を強化することを目的として、勉強会を開催した。

行事名	日時	場所	内容	備考
ボランティア勉強会①「通訳ボランティア勉強会」	10月5日(土) 10:00～11:00	宝山ホール	芸術祭通訳ボランティア等を対象にした鹿児島外語学院講師の島田暁美氏による講習会	参加者 16名
ボランティア勉強会②「料理ボランティア勉強会」	2月16日(日) 10:00～13:30	中央公民館	次年度調理室活用事業のボランティアを対象にした勉強会(講習と意見交換)	参加者 14名
ボランティア勉強会③「通訳・翻訳訓練」	1月11日(土) 9:00～15:00	市災害対策本部室、天保山中学校	桜島火山爆発総合防災訓練における多言語支援センター設置運用訓練、避難所受付での通訳訓練、災害時ボランティアセンター訓練での通訳訓練	参加ボランティア 9名

○国際交流団体との連携・意見交換会

国際交流に関する取組状況や課題などについての情報交換を行うとともに、国際交流団体との連携を図ることを目的として、意見交換会を開催した。

行事名	日時	場所	内容	備考
第1回 事業実施委員会	4月18日(木) 15:00～16:30	市民福祉プラザ	30年度事業報告・元年度事業計画の説明及び協力体制協議等	参加者 :17団体 17名
第2回 事業実施委員会	9月12日(木) 14:00～15:30	市民福祉プラザ	元年度上半期事業報告・元年度下半期事業計画の説明及び次年度の協力体制協議等	参加者 :13団体 13名
第3回 事業実施委員会	1月29日(水) 15:00～16:00	市民福祉プラザ	鹿児島市国際交流センターの説明	参加者 41名

2 国際理解の推進

(1) 市民の国際理解促進事業

○異文化体験講座

外国の文化を実体験し、異文化を理解してもらうことを目的として、多言語による異文化体験講座を開催した。

行事名	日時	場所	内容	備考
インターナショナルカレッジ①	6月16日(日) 10:00~13:00	市教育総合センター	在住外国人の講師による英語のみでの授業	参加者 57名
インターナショナルカレッジ②	8月22日(木) 10:00~13:30	中央公民館	学校給食等栄養士対象のアジア・ハラル料理と文化の勉強会	参加者 17名

○国際理解企画イベント

国際理解をより深めてもらうことを目的として、市国際交流アドバイザー（CIR）などによる企画イベントを開催した。

行事名	日時等	場所	内容	備考
韓国語講座（初級）	5~6月、全8回 18:30~20:30	市教育総合センター	韓国出身 CIR による韓国語講座（初級）	参加者 25名
中国語講座（中級）	6~8月、全8回 18:30~19:45	市民福祉プラザ	中国出身 CIR による中国語講座（中級）	参加者 25名
料理から学ぶ韓国文化理解教室	9月15日(日) 11:00~13:30	県民交流センター	韓国出身 CIR による料理と文化紹介	参加者 18名
韓国語講座（中級）	11~12月、全6回 18:30~20:00	市民福祉プラザ	韓国出身 CIR による韓国語講座（中級）	参加者 12名
中国文化体験講座	12月1日(日) 14:00~16:00	県民交流センター	中国出身 CIR による春聯講座及び春聯作成体験	参加者 24名
オーストラリア Xmas 体験	12月20日(金) 18:30~20:00	市民福祉プラザ	オーストラリア出身 CIR による Xmas 体験講座	参加者 14名
オーストラリア文化・語学講座	1~2月、全5回 18:30~19:50	市民福祉プラザ	オーストラリア出身 CIR による英語講座（中級）と文化講座	参加者 19名
多文化共生社会におけるシティプロモーション 第1回	全3回 9月16日(月・祝) 10:00~13:00	サンエールかごしま	NPO 法人若者・留学生サポートステーション響との共催事業として開催。 外国人の“読める”と“話せる”の違いについて学ぶ講座	参加者 16名
第2回	10月14日(月・祝) 10:00~13:00	サンエールかごしま	イスラム基礎知識・文化理解講座	参加者 23名
第3回	11月23日(土・祝) 10:00~14:00	サンエールかごしま	“食”を通して理解するイスラム講座	参加者 22名

○異文化紹介イベント

国際理解を深めてもらうことを目的として、鹿児島大学留学生会主催による異文化紹介イベントを支援した。

行事名	日時	場所	内容	備考
インターナショナルナイト	12月8日(日) 18:00~20:30	中央公民館	イベントの共催（負担金支援等）	参加者 約250名

○絵本の読み聞かせ教室

感受性豊かな幼少期から国際分野に興味を持ってもらうことを目的として、多言語による絵本の読み聞かせ講座を開催し、外国語に触れる機会を提供した。

	日時	場所	内容	備考
第1回	5月19日(日) 10:00～11:30	市民福祉プラザ	ハンガリー人講師による自国紹介、絵本読み聞かせやゲーム活動(子ども同士の異文化交流会と同時開催)	参加者 12家族33名
第2回	10月26日(土) 18:00～20:00	市民福祉プラザ	英語教師(フィリピン出身)によるハロウィンに関する英語絵本の読み聞かせ(子ども同士の異文化交流会と同時開催)	参加者 9家族22名
第3回	11月24日(日) 10:30～11:30	市民福祉プラザ	ALT2名(オーストラリア・アメリカ出身)による英語絵本読み聞かせやゲーム活動等	参加者 21家族53名

(2) 外国人の国際理解促進事業

○日本文化・郷土文化理解促進イベント

広く日本の文化や実際に生活する鹿児島県の文化への理解を深めてもらうことを目的として、体験型イベントを開催した。

行事名	日時	場所	内容	備考
日本文化・郷土文化理解促進イベント	5月26日(日) 9:30～16:30	慈眼寺公園・平川動物公園	①慈眼寺公園でのそうめん流し体験 ②平川動物公園散策及び野点体験	参加者28名

○外国語版観光ガイドマップ(市補助事業)

外国人観光客のまち歩き環境の向上を図ることを目的として、多言語で標記した地図を更新した。(英語6万5千部、韓国語5万部、中国語・簡体字5万部、中国語・繁体字6万5千部)

(3) 広報、情報発信の充実

○多言語による情報の発信(年4回)

外国人の鹿児島県に対する興味・関心の促進を図ることを目的として、市国際交流アドバイザー(CIR)の企画・編集により、時宜を得た旬の情報「Kinko Bay Tidings」を多言語(英語、韓国語、中国語)で発信した。

○ホームページの多言語化による情報提供(英・中・韓)

ホームページを作成し、当財団の事業や各団体の情報等を多言語で発信した。

また、各種イベント情報をフェイスブックに適宜掲載するなど、積極的に情報発信を行い、

参加者増に繋がった。

○各種イベントへの協力・広報活動

他団体が実施するイベントへの協力及び展示物の出展や、各種メディアを活用した積極的な情報提供など広報活動に努めた。(MBC夏まつり、サンエールフェスタ、わくわく福祉交流フェア、テレビ・ラジオ番組出演、市広報紙・新聞・タウン誌等への情報掲載)

○会報誌(KIEXなび)の発行(年4回)

会報誌を年4回(4・7・10・1月、各3千部)発行し、当財団会員・関係団体・公共施設等に配付し、情報発信に努めた。

3 国際協力の推進

(1) 国際協力活動事業

○国際協力及び青年海外協力に関する講演会

市民の国際協力に対する理解、認識を深めてもらうため講演会を開催した。

行事名	日時	場所	内容	備考
国際協力講演会 & 青年海外協力 隊員報告会	12月15日(日) 13:30~16:00	県民交流センター	①ジギャン・クマル・タパ氏の 講演「ネパールと日本の懸 け橋を目指して」 ②青年海外協力隊員活動報告 会 ③タパ氏、JICA 海外協力隊員 と参加者との意見交流会 共催：鹿児島県青年海外協力 隊を支援する会・OB会・独立 行政法人国際協力機構 JICA 九 州センター	参加者 115 名

○国際協力体験イベント

国際協力や発展途上国等に対する理解を深めるため体験型講座を開催した。

行事名	日時	場所	内容	備考
「国際協力体験 イベント～グロー バルスクール ～」	1月18日(土) 13:30~16:00	市民福祉プ ラザ	学生(中学生～大学生)を対 象にした国際協力に関するワ ークショップ 共催：JICA デスク鹿児島	参加者 19 名

4 多文化共生の地域づくりの推進

(1) 多文化共生地域づくり推進事業

○在住外国人のための生活情報勉強会

鹿児島市での暮らしをサポートすることを目的として、日常生活に密着した各種情報を提

供する勉強会を開催した。

行事名	日時	場所	内容	備考
交通安全教室	5月29日(水) 14:00～15:30	宝山ホール	交通ルール、自転車点検、事故現場を見たときの対応等に関する講座	参加外国人 24名
かごしま環境教室	9月26日(木) 9:00～12:00	北部清掃工場内リサイクルプラザ	工場・プラザ内の見学、ごみの分別の仕方の勉強	参加外国人 39名

○在住外国人のための防災意識啓発活動

鹿児島市で安全に暮らす上で必要な防災意識を啓発することを目的として、訓練や体験型講座等を実施した。

行事名	日時	場所	内容	備考
いのちを守る勉強会①	4月10日(水) 10:00～10:20	鹿児島大学	鹿児島大学留学生を対象とした防災講座	参加外国人 28名
いのちを守る勉強会②	6月7日(金) 10:00～11:00	財団事務局	長沙市研修生を対象とした防災講座	参加外国人 2名
桜島火山爆発総合防災訓練への参加	1月11日(土) 11:00～15:30	天保山中学校	県看護協会等避難所傾聴訓練、避難所受付訓練、災害時ボランティアセンター運用等訓練への参加	参加外国人 9名

○子ども同士の異文化交流会

子どもを対象とした異文化交流会を開催し、感受性の豊かな時期に共生意識の醸成を図った。

行事名	日時	場所	内容	備考
子ども同士の異文化交流会①	5月19日(日) 10:00～11:30	市民福祉プラザ	ハンガリー人講師による自国紹介、絵本読み聞かせやゲーム活動(英語絵本の読み聞かせと同時開催)	参加者 12家族 33名
子ども同士の異文化交流会②	10月26日(土) 18:00～20:00	市民福祉プラザ	ALT3名(アメリカ・カナダ・アイルランド出身)による自国紹介やゲーム活動、トリック・オア・トリート(英語絵本の読み聞かせと同時開催)	参加者 9家族 22名

(2) 在住外国人支援事業

○在住外国人のための日本語支援

日本で生活していく上で必要なコミュニケーション能力を高めることを目的として、マンツーマン方式により日本語習得の支援を実施した。

行事名	実施日時・月	場所	内容	備考
日本語支援ミーティング	4月3日(水) 13:30~15:00	市民福祉プラザ	日本語支援ボランティアに向けた、日本語支援についての説明と準備	参加者20名 (うち外国人2名)
日本語支援	前期5~8月 後期12~2月	財団事務所	在住外国人へのマンツーマンによる生活支援のための語学講座(前期・後期 各ペア6~8回ずつ)	受講者20名 ボランティア講師21名
谷山日本語支援	前期5~7月 後期12~1月	谷山市民会館	在住外国人へのマンツーマンによる生活支援のための語学講座(前期・後期 各6回ずつ)	受講者3名 ボランティア講師3名

○日本語支援ボランティア養成

生活に必要な日本語習得を支援することを目的として、日本語支援ボランティアを養成する講座を開催した。

行事名	日時等	場所	内容	備考
日本語支援ボランティア養成講座	1月~2月、全5回 13:30~16:30	市民福祉プラザ	異文化教育研修所隣館代表の上迫和海氏による日本語支援ボランティアの養成講座	参加者19名

○外国人等各種相談(外国語は英語・中国語・韓国語対応)

市民や外国人からの国際交流や生活相談など各種相談に対応した。

(元年度実績：来客・電話・メール相談 232件)

○災害時等外国人対応研修会

災害時などにおける在住外国人の避難行動等を支援することを目的とした研修会を開催した。

行事名	日時	場所	内容	備考
消防局多言語対応訓練①	6月4日(火) 13:30~14:00	市消防局	外国人から要救助の電話を想定した3者通訳対応訓練(ベトナム語、フィリピン・タガログ語、中国語)	参加者13名 (うち外国人5名)
出前講座「ボランティア入門講座~国際支援ボランティア」	10月4日(金) 10:30~12:00	市民福祉プラザ	市ボランティアセンター主催「ボランティア入門講座」における、やさしい日本語に関する講話とワークショップ	参加者20名
消防局多言語対応訓練②	11月26日(火) 13:30~14:30	市消防局	消防局職員を対象にした緊急時の外国語対応訓練(英語・中国語)	参加者12名 (うち外国人2名)
災害時多言語支援センター勉強会	12月1日(日) 13:00~16:00	市役所西別館	災害時における在住外国人の避難行動を支援することを目的とした勉強会	参加者36名

			講師：NPO 法人多文化共生マ ネージャー全国協議会 代表理事 土井佳彦 氏	
災害時多言語支 援センター設 置・運用訓練	1月11日(土) 9:00~10:50	市災害対策本 部室	桜島火山爆発総合防災訓練に おける、災害時多言語支援セ ンター設置訓練、及び運用訓 練	参加者 15 名 (うち通訳ボ ランティア 5 名、市 CIR3 名)
桜島火山爆発総 合防災訓練への 参加～他団体と の連携訓練～	1月11日(土) 11:00~15:30	天保山中学校	県看護協会等避難所傾聴・受 付訓練、災害ボランティアセ ンター運用等訓練	参加者：175名 (外国人9名、 通訳ボランテ ィア6名、避難 所班長11名、 県看護協会等 43名、市ボラ ンティアセン ター102名ほ か)

○多言語交流会

同じ国籍等の在住外国人が母国語で交流する機会を提供し、お互いの連携を深め、協力体制の構築を図った。

行事名	日時	場所	内容	備考
タイ語おしゃべ り会	2月9日(日) 14:00~15:30	サイアムダ イニング	在住外国人等を対象としたタ イ語による交流会	参加者 8 名

○テーマ別交流会

在住外国人を対象としたテーマ別による交流会を開催し、意見交換を通じて課題解決のきっかけづくりや交流を図った。

行事名	日時	場所	内容	備考
日本語支援につ いての意見交換 会	2月27日(木) 13:30~15:30	市民福祉プ ラザ	模擬授業の生徒役としての参 加後、意見交換会	参加者 24 名 (うち外国人 5名)

Ⅲ 組織運営状況

1 理事会・評議員会開催

令和元年度に開催した会議の議決事項等は、次のとおりです。

(1) 理事会

区分	開催日	議決事項及び報告事項等
第1回	令和元年6月7日	[報告事項] 理事長及び常務理事の職務の執行状況報告 [議決事項] 第1号 平成30年度公益財団法人鹿児島市国際交流財団事業報告の件 第2号 平成30年度公益財団法人鹿児島市国際交流財団決算の件 第3号 公益財団法人鹿児島市国際交流財団令和元年度第2回評議員会の招集の件
第2回	令和元年7月30日	[議決事項] 第1号 鹿児島市国際交流センターの指定管理者指定申請の件
第3回	令和元年12月25日	[議決事項] 第1号 公益財団法人鹿児島市国際交流財団職員給与規程一部改正の件
第4回	令和2年2月4日	[報告事項] 理事長及び常務理事の職務の執行状況報告 [議決事項] 第1号 令和2年度公益財団法人鹿児島市国際交流財団事業計画書の件 第2号 令和2年度公益財団法人鹿児島市国際交流財団収支予算書の件 第3号 令和2年度公益財団法人鹿児島市国際交流財団資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の件 第4号 公益財団法人鹿児島市国際交流財団職員就業規則一部改正の件 第5号 公益財団法人鹿児島市国際交流財団職員処務規則一部改正の件 第6号 公益財団法人鹿児島市国際交流財団職員給与規程一部改正の件 第7号 公益財団法人鹿児島市国際交流財団令和元年度第3回評議員会の招集の件
第5回	令和2年3月31日	[議決事項] 第1号 公益財団法人鹿児島市国際交流財団の主たる事務所の移転の件

(2) 評議員会

区分	開催日	議決事項及び報告事項等
第1回	令和元年5月1日	[議決事項] 第1号 評議員の選任の件 第2号 理事の選任の件 第2号の2 理事の選任の件 第2号の3 理事の選任の件 第3号 監事の選任の件
第2回	令和元年6月27日	[議決事項] 第1号 平成30年度公益財団法人鹿児島市国際交流財団事業報告の件 第2号 平成30年度公益財団法人鹿児島市国際交流財団決算の件 第3号 公益財団法人鹿児島市国際交流財団評議員選任の件
第3回	令和2年2月19日	[報告事項] ① 令和2年度公益財団法人鹿児島市国際交流財団事業計画書 ② 令和2年度公益財団法人鹿児島市国際交流財団収支予算書 ③ 令和2年度公益財団法人鹿児島市国際交流財団資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類 ④ 鹿児島市国際交流センターの指定管理について [議決事項] 第1号 公益財団法人鹿児島市国際交流財団定款一部改正の件 第2号 公益財団法人鹿児島市国際交流財団役員及び評議員の報酬等及び費用に関する規程一部改正の件

2 賛助会員(令和2年3月31日現在)

- ・個人： 902名
- ・団体： 47団体

3 役員・評議員(令和2年3月31日現在)

(1) 役員(定款第29条に基づく理事・監事)

役職名	氏名	備考
理事長	森 博 幸	鹿児島市長(代表理事)
常務理事	中 藪 正 人	公益財団法人鹿児島市国際交流財団(業務執行理事)
理 事	門 田 晶 子	鹿児島日米協会副会長
〃	手 嶋 道 男	鹿児島外語学院SGG代表
〃	圖 師 俊 彦	公益財団法人鹿児島観光コンベンション協会専務理事
〃	三 島 盛 武	鹿児島県マレーシア友好協会副会長
〃	原 田 茂 樹	株式会社南日本新聞社事業本部長
〃	南 徹	鹿児島iBS国際懇話会会長
〃	飯 田 伸 二	鹿児島国際大学副学長
〃	弓 場 秋 信	鹿児島県青年海外協力隊を支援する会事務局長
〃	宮 之 原 賢	鹿児島市総務局市長室長
〃	内 山 修 一	鹿児島大学学生部長
監 事	上 山 寛	上山寛税理士事務所
〃	牧 野 謙 二	鹿児島市会計管理者

(2) 評議員(定款第14条に基づく評議員)

役職名	氏名	備考
評議員	今 村 進 一	鹿児島ライオンズクラブ代表
〃	山 之 内 文 治	鹿児島ロータリークラブ会長
〃	鎌 田 敬	鹿児島市日本中国友好協会会長
〃	鬼 丸 幸 司	鹿児島県経済農業協同組合連合会代表理事専務
〃	志 賀 玲 子	志学館大学法学部准教授
〃	ネバラ・ジュニア・ジョン・バッド	鹿児島大学教育センター教授
〃	永 田 福 一	鹿児島県中小企業団体中央会事務局長
〃	住 吉 大 輔	株式会社南日本放送事業担当局長
〃	久 永 修 平	鹿児島県経営者協会常任理事
〃	久 保 誠	鹿児島商工会議所事務局長
〃	白 石 貴 雄	鹿児島市総務局長

4 事務局体制(令和2年3月31日現在)

事務局8名

<p>常務理事(事務局長兼任) —— 事務局次長 —— 財団職員(3名) 嘱託職員(2名) 臨時職員(1名)</p>
--

IV 附属明細書の作成について

上記の事業報告書について、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しないため、令和元年度事業報告の附属明細書は作成していません。

令和元年度 公益財団法人鹿児島市国際交流財団 決算報告書

I 貸借対照表
令和2年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	5,416,650	4,474,407	942,243
前払金	57,409	0	57,409
貯蔵品	76,599	94,419	△ 17,820
流動資産合計	5,550,658	4,568,826	981,832
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特定資産			
積立預金	2,267,040	1,752,480	514,560
特定資産合計	2,267,040	1,752,480	514,560
固定資産合計	5,267,040	4,752,480	514,560
資産合計	10,817,698	9,321,306	1,496,392
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	2,149,100	1,001,848	1,147,252
前受会費	0	2,000	△ 2,000
預り金	78,695	5,400	73,295
流動負債合計	2,227,795	1,009,248	1,218,547
2. 固定負債			
退職給付引当金	2,267,040	1,752,480	514,560
固定負債合計	2,267,040	1,752,480	514,560
負債合計	4,494,835	2,761,728	1,733,107
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	0
2. 一般正味財産	3,322,863	3,559,578	△ 236,715
正味財産合計	6,322,863	6,559,578	△ 236,715
負債及び正味財産合計	10,817,698	9,321,306	1,496,392

II 正味財産増減計算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	300	750	△ 450
基本財産受取利息	300	750	△ 450
特定資産運用益	16	13	3
特定資産受取利息	16	13	3
受取会費	1,311,000	1,263,000	48,000
賛助会員受取会費	1,311,000	1,263,000	48,000
事業収益	320,000	367,300	△ 47,300
事業収益	320,000	367,300	△ 47,300
受取補助金等	5,400,000	2,324,860	3,075,140
受取地方公共団体補助金	5,400,000	2,280,000	3,120,000
受取民間助成金	0	44,860	△ 44,860
受取負担金	40,367,000	37,551,000	2,816,000
受取地方公共団体負担金	40,367,000	37,551,000	2,816,000
雑収益	241	216	25
受取利息	241	216	25
経常収益計	47,398,557	41,507,139	5,891,418
(2) 経常費用			
事業費	39,291,739	33,543,581	5,748,158
役員報酬	1,655,638	1,421,401	234,237
給料手当	22,676,803	20,765,695	1,911,108
退職給付費用	514,560	494,880	19,680
福利厚生費	3,747,374	3,270,854	476,520
旅費交通費	58,886	192,736	△ 133,850
通信運搬費	294,962	402,242	△ 107,280
消耗品費	1,115,618	733,390	382,228
印刷製本費	809,699	879,005	△ 69,306
光熱水料費	466,878	432,951	33,927
使用料・賃借料	1,308,648	1,229,189	79,459
保険料	134,516	158,025	△ 23,509
委託費	5,813,360	2,838,880	2,974,480
手数料	45,901	40,048	5,853
報償費	404,666	491,275	△ 86,609
負担金・補助金	244,230	193,010	51,220
管理費	8,343,533	7,181,700	1,161,833
役員報酬	2,773,456	2,342,103	431,353
給料手当	1,866,495	1,714,867	151,628
福利厚生費	754,792	639,832	114,960
会議費	2,600	32,190	△ 29,590
旅費交通費	10,000	53,801	△ 43,801
通信運搬費	188,766	188,539	227
消耗品費	158,719	121,794	36,925
印刷製本費	768,158	756,709	11,449
光熱水料費	51,874	48,106	3,768
使用料・賃借料	1,110,691	1,155,773	△ 45,082
租税公課	21,600	21,000	600
手数料	626,382	96,986	529,396
負担金・補助金	10,000	10,000	0
経常費用計	47,635,272	40,725,281	6,909,991
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 236,715	781,858	△ 1,018,573
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 236,715	781,858	△ 1,018,573

科 目	当年度	前年度	増 減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 236,715	781,858	△ 1,018,573
一般正味財産期首残高	3,559,578	2,777,720	781,858
一般正味財産期末残高	3,322,863	3,559,578	△ 236,715
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0
III 正味財産期末残高	6,322,863	6,559,578	△ 236,715

Ⅲ 正味財産増減計算書内訳表

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	300	0	300
基本財産受取利息	300	0	300
特定資産運用益	16	0	16
特定資産受取利息	16	0	16
受取会費	1,311,000	0	1,311,000
賛助会員受取会費	1,311,000	0	1,311,000
事業収益	320,000	0	320,000
事業収益	320,000	0	320,000
受取補助金等	5,400,000	0	5,400,000
受取地方公共団体補助金	5,400,000	0	5,400,000
受取負担金	31,519,000	8,848,000	40,367,000
受取地方公共団体負担金	31,519,000	8,848,000	40,367,000
雑収益	241	0	241
受取利息	241	0	241
経常収益計	38,550,557	8,848,000	47,398,557
(2) 経常費用			
事業費	39,291,739	0	39,291,739
役員報酬	1,655,638	0	1,655,638
給料手当	22,676,803	0	22,676,803
退職給付費用	514,560	0	514,560
福利厚生費	3,747,374	0	3,747,374
旅費交通費	58,886	0	58,886
通信運搬費	294,962	0	294,962
消耗品費	1,115,618	0	1,115,618
印刷製本費	809,699	0	809,699
光熱水料費	466,878	0	466,878
使用料・賃借料	1,308,648	0	1,308,648
保険料	134,516	0	134,516
委託費	5,813,360	0	5,813,360
手数料	45,901	0	45,901
報償費	404,666	0	404,666
負担金・補助金	244,230	0	244,230
管理費	0	8,343,533	8,343,533
役員報酬	0	2,773,456	2,773,456
給料手当	0	1,866,495	1,866,495
福利厚生費	0	754,792	754,792
会議費	0	2,600	2,600
旅費交通費	0	10,000	10,000
通信運搬費	0	188,766	188,766
消耗品費	0	158,719	158,719
印刷製本費	0	768,158	768,158
光熱水料費	0	51,874	51,874
使用料・賃借料	0	1,110,691	1,110,691
租税公課	0	21,600	21,600
手数料	0	626,382	626,382
負担金・補助金	0	10,000	10,000
経常費用計	39,291,739	8,343,533	47,635,272
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 741,182	504,467	△ 236,715
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 741,182	504,467	△ 236,715

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 741,182	504,467	△ 236,715
当期一般正味財産増減額	△ 741,182	504,467	△ 236,715
一般正味財産期首残高	643,524	2,916,054	3,559,578
一般正味財産期末残高	△ 97,658	3,420,521	3,322,863
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	0	3,000,000
指定正味財産期末残高	3,000,000	0	3,000,000
III 正味財産期末残高	2,902,342	3,420,521	6,322,863

IV 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

「公益法人会計基準」(平成20年4月11日(平成30年6月15日改正) 内閣府公益認定等委員会)を採用している。

(1) 引当金の計上基準

退職給付引当金…自己都合退職の場合の退職金規程による要支給額を計上している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,000,000 円	0 円	0 円	3,000,000 円
小計	3,000,000 円	0 円	0 円	3,000,000 円
特定資産				
退職給付引当資産	1,752,480 円	514,560 円	0 円	2,267,040 円
小計	1,752,480 円	514,560 円	0 円	2,267,040 円
合計	4,752,480 円	514,560 円	0 円	5,267,040 円

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	3,000,000 円	3,000,000 円	0 円	0 円
小計	3,000,000 円	3,000,000 円	0 円	0 円
特定資産				
退職給付引当資産	2,267,040 円	0 円	0 円	2,267,040 円
小計	2,267,040 円	0 円	0 円	2,267,040 円
合計	5,267,040 円	3,000,000 円	0 円	2,267,040 円

4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の 名 称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表 上の記載区 分
補助金 (外国語版観光ガ イドマップ作成事 業)	鹿児島市	0 円	5,400,000 円	5,400,000 円	0 円	
合 計		0 円	5,400,000 円	5,400,000 円	0 円	

V 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産については、財務諸表の注記2に記載しているので、省略する。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	1,752,480	514,560	0	0	2,267,040

VI 財産目録
令和2年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	預金	当座預金	会費納入用口座として	1,987,265
		ゆうちょ振替口座		1,987,265
		普通預金		3,425,234
		鹿銀上町支店	3,425,234	
	定期預金	基本財産受取利息	4,151	
前払金	令和2年度分公用車税金と経費	57,409		
貯蔵品	切手やはがき等	76,599		
流動資産合計				5,550,658
(固定資産)	基本財産	定期預金 鹿銀上町支店	公益目的保有財産として	3,000,000
				3,000,000
	特定資産	積立預金	普通預金	2,267,040
		積立預金(一般)	鹿銀上町支店	退職給付引当金
固定資産合計				5,267,040
資産合計				10,817,698
(流動負債)	未払金		公益目的事業および管理業務に 供する業者未払い分	2,149,100
	預り金		福利厚生費個人負担預り分	78,695
			雇用保険6月支払いの預り金分	72,695
		中小企業勤労者福祉サービスセンター会費	6,000	
流動負債合計				2,227,795
(固定負債)	退職給付引当金			2,267,040
固定負債合計				2,267,040
負債合計				4,494,835
正味財産				6,322,863

監査報告書

令和2年5月20日

公益財団法人鹿児島市国際交流財団
理事長 森 博 幸 殿

公益財団法人鹿児島市国際交流財団

監事 牧野 謙二 
監事 上山 寛 

私たちは、公益財団法人鹿児島市国際交流財団の平成31年4月1日から令和2年3月31日までの事業年度における会計及び職務執行等に関して当財団事務所において監査を行い、以下のとおり監査の結果を報告する。

1. 監査の方法及び概要

- (1) 帳簿並びに関係書類の閲覧など必要な監査手続を実施し、計算書類の正確性を検討した。
- (2) 理事会及びその他の会議に出席し、理事から職務の執行状況を聴取し、関係書類の閲覧など必要な監査手続を実施し、業務執行の妥当性を検討した。

2. 監査の結果

- (1) 貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、当財団の収支状況及び財産の状況を正しく示しているものと認める。
- (2) 事業報告書は、財団の状況を正しく示しているものと認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められない。

以 上

